



高野山 壇上伽藍 山王院 (高野町)

## CONTENTS

1. 知事メッセージ…………… P1
2. 和歌山県政トピックス…P2～P9
3. お知らせ…………… P10～P11
4. ふるさと歳時記…………… P12



奥の院参道

## 「戦争責任」

8月15日は終戦記念日です。日本が無謀な戦争に邁進し、完膚無きまでにたたきのめされた敗戦の記念日です。多くの人の生命を奪い、幸せを踏みにじたこの戦争の責任は誰にあるのか、そのような議論が時々起こります。曰く、軍部にある、特に陸軍だ、政治指導者達だ、とりわけA級戦犯の人達だ、いや天皇陛下にも戦争責任がある。とこんな議論です。

私は、当時のすべての国民にその責任があったと思います。もちろん戦争指導者達と一般の国民の責任は同列同等には論じられないけれど、戦意を高揚させるような新聞が売れ、教育現場では軍国主義が鼓吹され、戦勝記念のパレードが行われ、兵士の出征の際には別離の涙のかわりに万歳が唱えられたことも事実です。そして同じ多くの国民が敗戦の後ほろりと変わったのです。

翻って現在、大震災を受け、七転八倒しているこの日本の将来にも私たちすべての国民に大きな責任があります。この国をどうしたらよいのか、今こそ、一人一人が勉強して、考え、自分の考えをしっかりと主張すべきでしょう。ムードに流されて、あちらに走り、時節が変わると、ころりと転向してこちらに走り出すのではあの戦争の時と同じです。

しかし、「和を以て貴しとなす」この日本で、流れに逆らって正しいと思うことを発言することは大変です。私は震災直後に、日本国中に自粛ムードが広がり、和歌山城のライトアップまで止めてしまう流れが生じたのに際し、この風潮が続けば経済がズタズタになって復興支援まで出来なくなると考え、声高に「自粛」に異を唱えました。それが報じられるや批難の嵐が襲ってきましたが、三週間後にマスコミが、一ヶ月後に政府が自粛はいけないと言い始めるに及び、批難も消えてしまいました。

このように大変は大変です。しかし、時代の変わり目には、自分の信じる所を堂々と主張する気概が必要でしょう。



8/6 紀州おどりぶんだら節  
での仁坂知事

## 今月の和歌山県政トピックス

\*最近の県政の動きや県内の話題などをピックアップしてお届けします

### ●和歌山県訪問団が 中国・山東省と遼寧省を訪問。

- ・ 8月9日（火）から8月13日（土）まで、仁坂知事を団長とする和歌山県訪問団が友好提携先である山東省と遼寧省を訪問しました。
- ・ 友好関係の更なる強化と交流の促進を図るとともに、本県観光・物産プロモーションや和歌山県中小企業団体中央会主催の企業商談会を開催するなど元気な和歌山を大いにアピールしました。
- ・ 仁坂知事の山東省訪問は平成19年に続いて2度目となります。なお、遼寧省に和歌山県知事が訪問したのは今回が初めてです。

### ●和歌山県－山東省 企業商談会

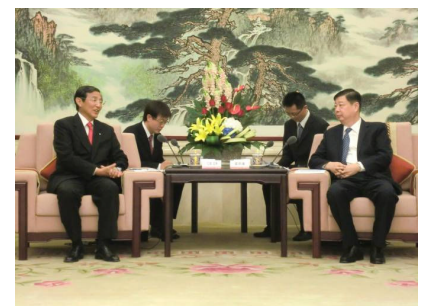
- ・ 山東省と県内企業の商談会は、県と県中小企業団体中央会、山東省の三者で交わした「経済協力枠組に関する覚書」に基づくもので、毎年開催され今回で7回目となります。
- ・ 商談会には、県内から17社の企業が参加、山東省側からは72社の企業が参加しました。
- ・ 仁坂知事が自ら才利民山東省副省長を先導して、出展した県内企業ブースを全て回り、各企業のPRを行いました。



ブースを回る仁坂知事と才副省長

### ●山東省姜昇康書記及び山東省姜大明省長との会談

- ・ 平成19年に「友好交流関係の発展に関する覚書」を締結して以降、環境、観光、経済、人材交流等の分野の交流が一段と活発に行われており、仁坂知事と姜昇康中国共産党山東省委員会書記は今後も実質的交流を深めていくことで合意しました。
- ・ また、仁坂知事は東日本大震災に伴う影響で、和歌山県産（日本産）食品の輸入がなされていない状況を説明。姜昇康書記から「省としてもこの問題に尽力する」との回答を得ました。
- ・ 仁坂知事は、姜大明山東省人民政府省長とも会談を行いました。
- ・ 姜大明省長とは約4年ぶりの再会で、お互いの再会を喜ぶとともに、今後も相互利益の関係となるような実質的交流を深めて行くことを再確認しました。
- ・ 山東省において、書記と省長の双方が会談に応じるのは異例のことです。



姜昇康書記との会談



姜大明省長との会談

● 山東航空へのエアポートプロモーション

・仁坂知事は、関西国際空港（株）福島社長とともに山東航空本社に張幸福山東航空集団有限公司 中国共産党書記を訪問しました。

・現在週2便就航している「関空－済南間」の便数を週3便に増便要請を行い、張書記から「今後真剣に検討する」との回答を得ました。さらに南紀白浜空港へのチャーター便について提案、要請を行いました。



張幸福書記を囲んで

● 遼寧省陳政高省長との会談

・仁坂知事は陳政高遼寧省人民政府省長と和歌山県と遼寧省との今後の観光交流について意見交換を行い、今回の訪問をきっかけに、更に交流を深めていくことで合意しました。

・さらに、仁坂知事は陳省長に、東日本大震災に伴う影響で、震災後、和歌山県産（日本産）食品の輸入がされていない状況を説明し、陳省長から「遼寧省政府としてもこの問題に尽力する」との回答を得ました。



陳政高省長との会談

● 和歌山県観光・物産プロモーション

・山東省の省都である「済南市」、山東省最大の都市であり中国有数の観光都市「青島市」、遼寧省の省都であり東北三省を代表する都市「瀋陽市」の3都市で、和歌山県観光・物産プロモーションを開催しました。

・中国でこのようなプロモーションを開催するのは、今回が初めての試みです。和歌山県が誇る豊かな観光資源、自然の恵みを受けた和歌山県の「食」等の魅力を大々的に伝えました。また、同時に関西各府県の観光名所を紹介することで「関西地域」全域を魅力ある観光圏としてPRしました。

・プロモーションでは、中国政府関係者、観光・食品事業者、メディア等を前に、仁坂知事がプレゼンテーションを行い、「地域にはそれぞれの魅力があり、和歌山には和歌山にしかない魅力があります。ぜひ、和歌山にお越し下さい」とPRしました。

・プレゼンテーション後は、県内参加企業も加わって交流会を開催しました。

・出席者からは「是非和歌山県へ訪問したい」との意見も頂き、非常に有意義なプロモーションとなりました。

【山東省済南市】



【山東省青島市】



【遼寧省瀋陽市】

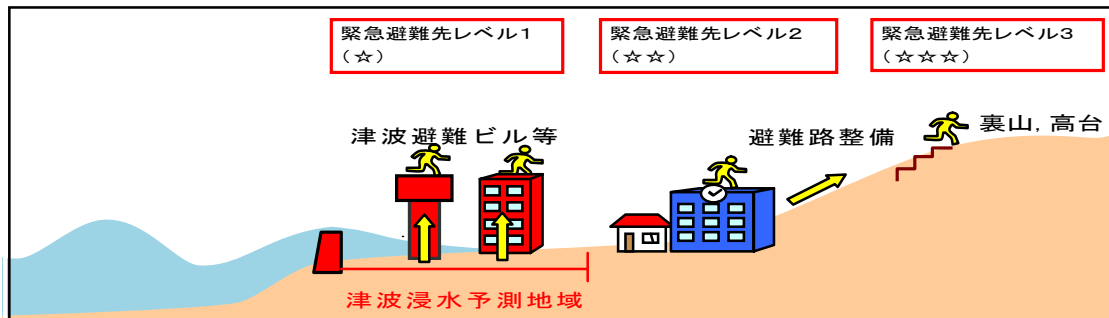


### ● 防災・減災対策の緊急点検を実施しました。

- ・和歌山県では、東日本大震災の発生を受けて、現時点の被害想定を基に避難対策や通信手段の確保対策など、防災・減災対策の緊急点検を実施しました。
- ・緊急点検の結果、洗い出された課題について、対策が実施できるものは速やかに実施し、残る課題については、今年5月に発足した専門家会議の意見を参考にしながら、中長期的に取り組んでいきます。

#### 避難場所等の見直し、緊急点検

- ・今回の緊急点検にあたっては、浸水予測図や津波到達時間を考慮して避難先を分類し、各地区単位でレベル1～レベル3の安全レベルを設定しました。
- ・この考え方に基づいて、当該居住地域外の避難先を確保するとともに、公共施設だけでなく高台や裏山などを避難先として確保を進める等の見直しを行いました。
- ・市町村によっては、今回の見直しが不十分なところもあり、これらについては再度精査し、修正を行うことにしています。
- ・今後、避難カードを全世帯に配布し改めて指定した適切な避難場所を記入してもらうとともに、避難路や表示板等の整備についても進めていきます。



#### 耐震診断・耐震改修・家具の固定の促進

- ・耐震診断、耐震設計、耐震改修、家具固定に関する公的補助制度について、パンフレット等を各世帯へ配布し、申込みのとりまとめを行いました。
- ・今後、申込みのあった世帯について、順次事業を行っていきます。また、耐震診断未実施の住宅が多い地域を把握して、重点的に説明会を開催し、家庭における減災対策を進めます。

#### 主要集客施設の落下物対策

- ・県内159の主要集客施設（スーパー、ホームセンター等）を直接訪問し、高い棚に置かれた重量物品の落下防止対策や商品の転倒防止対策などについて調査を行いました。
- ・多くの店舗が対策に取り組んでおり、東日本大震災以降、チェーンやネット等による商品落下防止など新たな取り組みをしている店舗もありました。問題点のある店舗については、改善をお願いし、再度訪問して、その状況を確認します。

### 水門、樋門、陸閘の対策

- ・津波発生時、水門・樋門を閉鎖後、操作者が避難できる時間があるか、また、陸閘(りっこう)について常時の閉鎖徹底が可能かを調査しました。
- ・操作後の避難が困難な水門・樋門が半数程度あり、今後、中長期的に自動化等の整備を検討します。陸閘については、夜間等利用していない時は閉鎖を徹底し、さらに利用実態を精査した上で、階段、スロープ等代替施設の設置による廃止について検討していきます。



水門



陸閘

水門:水の流れを制御する構造物で堤防を分断しゲートを設置した施設

樋門:水の流れを制御する構造物で堤防の中に管路等を設け、ゲートを設置した施設

陸閘:堤防を通常時は通行できるよう途切れさせ、増水時にはそれを塞いで堤防の役割を果たす目的で設置された施設

### 市町村防災行政無線の機能維持

- ・震災時に防災行政無線が機能維持できるかを点検するため、親機器や電源の浸水有無や非常用電源(発電機等)の有無等を調査しました。
- ・非常用電源については今年度中に確保し、今後、浸水の恐れのある所については安全な場所に予備の通信機器を置き、バックアップ装置の確保を進めていきます。

### 備蓄品目、数量の点検、洗い出し

- ・県と市町村における備蓄品目、数量について改めて調査し、新たに備蓄する必要のある品目や数量の洗い出しを行いました。
- ・震災発生直後、要望の高かった品目(飲料水、簡易トイレ、粉ミルク等)の備蓄の充実を図り、併せて、避難施設への備蓄や事業所や家庭に対して備蓄の啓発を進めていきます。

### 孤立集落のヘリコプター離着陸場整備

- ・孤立の可能性がある集落について、救援救助のポイントとなるヘリコプター離着陸場の有無等について調査しました。
- ・離着陸場のない集落については、今後、市町村と連携して、適地調査等を行ったうえで整備計画を策定し、整備を進めていきます。

### 学校、社会福祉施設、病院等の津波浸水予測

- ・学校、病院、福祉施設など県内2,622の施設について、津波予測地域内に立地しているか、耐震化されているかを調査しました。
- ・未耐震化の施設については、補助制度の紹介を含め、施設管理者に改修等を働きかけます。また、日高郡以南の津波浸水予測地域に所在している学校や社会福祉施設については、県の助成等によりライフジャケットの配備を進めていきます。

### ●被災地（岩手県）に梅干しをお届けしました。

- ・和歌山県では紀州南高梅の梅干しを岩手県の避難所や仮設住宅にいらっしゃる方々に、お届けしました。
- ・梅干しは食中毒の予防に役立つだけでなく、塩分補給が熱中症の予防にもつながります。また、食欲促進も期待されるなど、暑い夏を乗り切るのに最適の一品です。
- ・被災地の方々に和歌山の味を楽しんでいただき、梅干しの効果により、暑い夏を少しでも快適に過ごしていただこうということで、今回の贈呈が決定しました。
- ・1パックごとに「紀州南高梅を食べて暑い夏を乗り切ってください 和歌山県」と書いたメッセージを貼った梅干しは、8月11日から15日にかけて、岩手県内の約12,000世帯に配られました。

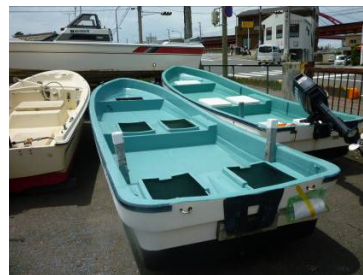


### ●放置艇を活用して復興支援を行います。

- ・和歌山県では、岩手県宮古市、大船渡市及び宮城県気仙沼市に、撤去・保管している放置艇を整備して提供することが決定しました。
- ・今回提供するののは、昨年、県が条例に基づいて撤去保管を行った放置艇で、6ヶ月の保管期間が満了し、所有権が県に帰属したものです。オープンボートと和船タイプ8隻、同時に関西マリーナ協議会所属のマリーナから無償提供を受けたディンギーヨット1隻と、県内の漁業者から無償提供を受けた船外機15基が提供されます。
- ・これらは、津波で壊滅的な被害を受けた宮古市の「リアスハーバー宮古」、大船渡市漁業協同組合及び宮城県漁業協同組合気仙沼総合支所の復興に役立てられます。



オープンボート



和船

●「わかやま何でも帳」発売中！！

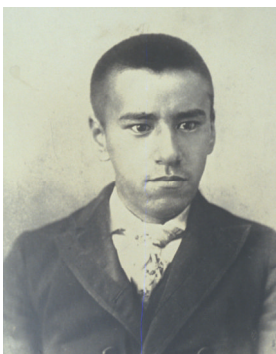


- ・和歌山の歴史、自然、文化や先人などについて、わかりやすくまとめた「わかやま何でも帳」が刊行されました。
- ・この本は、和歌山県教育委員会がふるさと和歌山のすばらしさを知ってもらおうと、昨年3月に教育副読本として作成して県内の小学校・中学校・高等学校に配布したものです。
- ・県内30市町村のお国自慢や和歌山にゆかりのある先人120人の紹介など、盛りだくさんの内容で、もっと多くの方々に知っていただきたいと、今回、株式会社和歌山放送から刊行することになりました。
- ・A4判のフルカラー、1冊800円で、和歌山県内の主な書店で取り扱っているほか、直接、和歌山放送に申し込むこともできます。

問い合わせ先 (株)和歌山放送 わかやま何でも帳係  
TEL 073-428-1431

●「南方熊楠シンポジウム」を開催します！！

- ・10月2日、和歌山県・明治大学の主催で、「南方熊楠シンポジウム～南方熊楠のエコロジー思想とは何か？～」を東京都千代田区の明治大学アカデミーホールにおいて開催します。
- ・今から100年前、南方熊楠が当時の和歌山県知事にあてた書簡の中に、エコロジー（エコロジーのドイツ語読み）という記述があり、熊楠は生物どうしのつながりの重要性、現代の生物多様性の考え方に通じる思想で自然保護運動を展開し、「エコロジーの先駆者」と呼ばれています。
- ・東日本大震災の発生により、自然への畏敬、命の尊さが改めて見つめ直される現在、このシンポジウムを通して、熊楠のエコロジー思想を社会に問いかけます。



- ・入場は無料ですが、事前に申し込みが必要（先着1,000名）で、申し込み受付は9月3日10時30分～となります。

申し込み先

明治大学リバティアカデミー事務局

TEL 03-3296-4423

FAX 03-3296-4542

E-mail academy@mics.meiji.ac.jp

申込時には講座名、お名前、ご住所、電話番号をお願いします。



### ●こんにちは 「わかぱん」 です！

- ・和歌山県の観光PRシンボルキャラクターであるパンダの愛称が、「わかぱん」に決定しました。
- ・和歌山の「わか」とパンダの「ぱん」の組み合わせが、単純でわかりやすく、和歌山のパンダをイメージさせる愛称としてふさわしいことが、選定理由です。
- ・「わかパン」「ワカパン」などの表記も含めると総応募点数591点のうち、63点といちばん応募数の多い愛称でした。
- ・今後、「わかぱん」の着ぐるみが、和歌山県の観光PRイベント等に登場するとともに、ノベルティとして各種グッズも製作予定です。
- ・また、「わかぱん」がツイッターを始めます。和歌山県内の観光情報、イベントやキャンペーンのお知らせなどを、インターネット上でつぶやきます。



定例記者会見で仁坂知事と握手

### ●本県への企業立地件数が93件になりました。

- ・この度、「株式会社ユニカル」が紀北橋本エコヒルズへの新工場建設が決定し、進出協定を締結することになりました。これで、平成19年以来の企業立地件数は93件となります。
- ・「株式会社ユニカル」は、大阪府羽曳野市に本社があり、金属の製造工程で使用される洗浄剤や表面処理剤を製造しています。環境負荷に配慮した同社洗浄剤は、ステンレスワイヤーの洗浄工程において国内シェア1位となっています。
- ・操業開始は平成24年11月の予定で、地元での新規雇用も予定されています。

●『第43回紀州おどり「ぶんだら節」』、『おどるんや～第8回紀州よさこい祭～』盛大に開催！！

・8月6日、紀州おどり「ぶんだら節」と「おどるんや～紀州よさこい祭～」が同日開催されました。

・紀州おどり「ぶんだら節」には、今年も仁坂知事を先頭に県職員で組織する県庁連が参加し。「紀の国わかやま国体」や和歌山の観光イメージキャラクターのパンダ“わかぱん”を大いにPRしました。



・「おどるんや『～紀州よさこい祭り～』

には、県内外から過去最高となる71チーム約3,000人が参加。和歌山城の他、市内10会場で鳴子を手に熱い踊りが繰り広げられました。

・同日開催も、今年で3年目となり、多くの見物客が和歌山市の夏を彩る新旧の風物詩を堪能しました。

●智辯学園和歌山高等学校が健闘しました。

・8月1日、第93回全国高等学校野球選手権大会に出場する、智辯学園和歌山高等学校（7年連続19回目）の健闘を祈るため、県庁正面広場において壮行式を開催しました。



・仁坂知事は「県大会でのつらかったことや苦しかったことを思い出し、甲子園でも勝ち進んで下さい。」と激励しました。

・中村主将は、「敗れた39校の選手の気持ちを胸に、県民の期待に応えられるよう甲子園で頑張ってきてほしい。」と試合に賭ける意気込みを話しました。

・智辯学園和歌山高等学校は、大会4日目の8月9日、埼玉県代表の花咲徳栄高校と対決し11-1で初戦を突破。14日に行われた二回戦も北北海道代表の白樺学園を延長戦の末、8-7で下し、三回戦にすすみましたが、優勝校の日本大学第三高等学校（西東京代表）に6-4で惜しくも破れ、残念ながらベスト8進出はなりませんでした。



和歌山の旬のこだわり情報をお届けします

# お得にわかやまポンチ巡り



和歌山県といえば、日本一のフルーツ王国！梅、桃、みかん、柿、いちじく、キウイ、ビワ、はっさくなど、まさに日本を代表する果物の一大生産地です。そんなフルーツ王国わかやまをいっそう盛り上げていこうと誕生したのが、ご当地スイーツ“わかやまポンチ”です。最近、マスコミも注目するわかやまポンチはいったいどんなスイーツなのかおさらいしましょう！

わかやまポンチとは？

1. 和歌山産の梅の甘露煮またはシロップ漬け等が使われている
2. 和歌山産フルーツが1つ以上使われている
3. 使用しているフルーツについての説明がある

2009年7月10日、熱い情熱を持った同志が集まった「全国わかやまポンチ協会」が発足。協会の総裁である田上さんからわかやまポンチに対する熱い想いを伺いました。

“わかやまポンチを通じて、フルーツ王国わかやまを全国のみなさんに知ってもらいたい。わかやまポンチを通じて、農業・外食産業・学校教育等のみんなで和歌山を元気にしていきたい。”という想いを胸に総裁として頑張っています。

「和歌山といえば、わかやまポンチでしょ！」と言われるくらい、ブランド力やクオリティーをどんどん高めていきたいですね。ぜひ、わかやまポンチをきっかけに、自然、食べ物、人、笑顔など和歌山の魅力をいっぱい感じてください！



田上義人(株)三八波代表取締役

## H.I.S.クーポンdeポンチ旅



イメージ図

この夏は、“H.I.S.クーポン”を使ってお得なわかやまポンチ巡りをしてみてはいかがでしょうか？(H.I.S.クーポンとは、オプションツアー、レンタカー、ショッピング、ホテル、旅館のお得な情報が位置情報と連動し、時間・人数限定でタイムセールスを提供する電子クーポン。)

H.I.S.クーポンを検索すれば、本県旅行者はモバイル端末を活用したわかやまポンチのお店(41店舗・平成23年7月現在)の正確な位置や周辺観光地の情報をご覧いただくことができます。



今すぐアクセス！アドレスはこちら！  
<http://his-coupon.com/m/>

携帯、スマートフォン、パソコン全機種対応

# コンビニスイーツ・わかやまポンチ第2弾

## 和歌山大学附属小学校×ファミリーマート

さあ、今年もわかやまポンチをファミリーマートがコンビニスイーツとして手がけるプロジェクトが始まりました！プロジェクト第2弾の中心となるのは「ポンチ Jr 和歌山大学附属小学校4年A組の児童たち」。果たして彼らは、大好評であった昨年度のポンチを超えられるのか？！7月8日の試作コンペでは、6チームによる白熱したバトルが繰り広げられました！！



①オリジナルの劇を織り交ぜながら自分たちの考えたポンチを紹介。



②カラフルでそれぞれ特徴のあるポンチ。児童ならではのアイデア豊富な作品ばかり♪



③見た目、味などを真剣に審議しあう審査員たち。ひとつを決めるのは本当に難しい。

## 今年のベストポンチが決定！



今年のベストポンチに選ばれたのは「SRA ポンチ」。“SRA”のSは酸味・爽やか、Rはレア、Aは甘いという意味だそう。サクサクのクッキー生地の上にレアチーズケーキがあり、その次に梅ゼリーがのっています。さらに、梅の甘露煮、みかん、すもも、キウイ、ブルーベリーをトッピング。「濃厚なレアチーズケーキと酸味のあるフルーツが絶妙なハーモニーがよかった」「いろんな食感が楽しめた」と大絶賛でした。

ベストポンチに選ばれたメンバーは嬉し泣き。選ばれなかったメンバーは悔し泣き。どれほど真剣にこのプロジェクトに取り組んできたのか、それぞれの涙が彼らの“本気さ”を物語っていました。そんな彼らのまっすぐな姿に、審査委員長も「みんなの気持ちがひしひしと伝わってきた。どれをとっても商品化できるほど素晴らしかった。」と思わず声を詰まらせました。

さあ、今度は大人たちが本気を見せる番。子どもたちの熱い想いやアイデアのバトンはファミリーマートさんへ受け継がれ、商品化されていきます。この秋、みんなの想いがいっぱい詰まったファミリーマート版・わかやまポンチをお楽しみに！

### ～編集後記～

ついに、地元でしか食べることができなかったわかやまポンチが東京デビュー！記念すべき東京・第1号店は“たまな食堂”（東京都港区南青山3-8-27）です。ぜひ、東京でもわかやまポンチをお楽しみください。

詳細→ <http://wave.pref.wakayama.lg.jp/news/kensei/shiryo.php?sid=13521>



## ～開創1200年を迎える聖地・高野山～

平成20年8月号のふるさと歳時記で取り上げた高野山は、4年後に開創1200年を迎えます。今回は、開創1200年に向けた高野山的话题をお届けします。

### 壇上伽藍中門再建

・弘法大師が高野山を開創した際、真っ先に整備に着手した場所が「壇上伽藍」で、奥の院と並ぶ高野山の二大聖地です。

・この伽藍の中央にあるのが、金堂で、高野山一山の総本堂であり、高野山の主な法会はこの場所でとり行われます。

・金堂の前には、元々中門が建てられていましたが、天保14年（1843年）の火災で、焼失し、以来、現在に至っていましたが、1200年の記念事業の一環として再建されることになりました。

・再建される中門は、屋根までの高さ16.25メートル、幅25.6メートル、奥行き15メートルの木造、入り母屋造り、檜皮葺（ひわだぶ）きの楼門で、伝統的な丹土塗りの赤色となるそうです。

・平成27年4月～5月にかけて行われる1200年記念の大法会の期間中に落慶法要がいとまれる予定になっています。



壇上伽藍金堂

### ゆるキャラこうやくん

・「こうやくん」は修行僧をモチーフにした開創1200年の大法会イメージキャラクターです。

・5月～11月の日曜日の9:00～15:30頃まで、壇上伽藍ほか金剛峯寺境内各所に定期出演しているほか、高野山関連のイベントや全国のゆるキャラが集まるイベントなどにも出演しています。

・ストラップやファイルなどのこうやくんグッズも人気で、高野山内にはアンテナショップもあります。



### 高野山カフェ in 丸の内ハウス

・9月1日～9月11日までの期間限定で、東京駅前の新丸ビル7階にある「丸の内ハウス」にて「高野山カフェ in 丸の内ハウス」がオープンします。

・これは、高野山を身近で体験してもらおうと、高野山真言宗総本山金剛峯寺と南海電気鉄道株式会社等が開催するものです。

・カフェでは、写経や瞑想体験ができるほか、仏像講座や高野山・修行講座なども開催される予定です。

・またハウス内の各店舗では、伝統的な精進料理に独自のアレンジを加えた新感覚のメニューも味わうことができます。

・詳しくはホームページをご覧ください。

ホームページアドレス <http://www.nankaikoya.jp/cafe/>

## ～編集後記～

日本国中が節電対策に追われるなか、今年の夏も大変暑い日が続きました。暦の上では暑さが峠を越えるとされる「処暑」を迎えましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

さて、今月号の県政トピックスでご案内しました「南方熊楠シンポジウム～南方熊楠のエコロジー思想とは何か？～」が10月2日に「明治大学アカデミーホール」で開催されます。

紀州が生んだ知の巨人、南方熊楠については、皆様ご存知と思いますが、和歌山ゆかりの先人の中でもスケールの大きさは桁違いで、様々なエピソードに事欠きません。

100年前、既に「エコロジー」という思想を持ち、自然保護運動に取り組んでいたというのも、時代の先を行く熊楠らしいエピソードと言えます。

「日本人の可能性の極限」とまで言われた巨人熊楠が、現在の日本を見ると何を思うのでしょうか？もちろん、実際にその答えを聞くことはかないませんが、熊楠が残した足跡を通して、現在日本を考え、見つめ直すことはできます。

東日本大震災の発生により、自然への畏敬、文明の発展と自然との共存が改めて問われる現在だからこそ、私たちは、偉大なる先人熊楠から学び、これからのあり方を考えていく必要があると思います。

今回のシンポジウムは、東京での開催になります。時間があれば、ぜひ、お越し下さい。

季節は少しずつ秋に向かい始め、季節の変わり目を迎えますので、皆様、くれぐれもお体をご自愛下さい。

知事室秘書課長 藤川 崇

★「和歌山だより」Web版を和歌山県ホームページにアップしています。Web版ならではの美しい画面を楽しんで頂けますので是非ご覧下さい。

和歌山だよりに対するご意見・ご感想をお聞かせ下さい。また、皆様がお持ちの和歌山に関する情報をご提供下さい。今後、皆様のお声を紙面づくりに活かしていきたいと考えています。

(下記のFAX(様式自由)、E-Mail等でお願ひします。)

■FAX 073-422-4032

■E-mail e0001003@pref.wakayama.lg.jp

和歌山県のホームページ

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/>

ふるさと和歌山応援サイト

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/furusato/>

\*個人情報につきましては、「和歌山だより」の発行以外の目的には、使用いたしません。



2011年(平成23年)8月 NO.41

和歌山県 秘書課

〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通1-1

TEL 073-441-2022